

平成17年度 第2回国民健康保険運営協議会 議事録

1 日 時 平成18年3月2日(木) 13:30~14:25

2 場 所 市庁舎5階大会議室

3 出席者

(委員) 仙波 憲一 酒井 富美子 二ノ宮 定 田坂 重只 藤田 幸正  
林 信廣 岩崎 統 加藤 智彦 大野 高溥 堀川 節男  
今井 基博 大成智恵子 近藤育枝 近藤 喜代子 芝 孝子  
近藤 孝子

(市) 鈴木助役 神野福祉部長 藤田課長 伊丹主幹 原係長 高本主任

4 欠席者 なし

5 開会 (伊丹主幹)

6 助役挨拶 (鈴木助役)

7 会長挨拶 (仙波会長)

8 諮問書交付

助役より会長への諮問書の交付を行った。

9 議事録署名人の選出

議事に先立ち、被保険者代表の大成委員及び公益代表の田坂委員を議事録署名人として全委員一致で選任した。

10 議題

(1) 平成17年度国民健康保険事業特別会計3月補正予算(案)について

(2) 平成17年度国民健康保険事業特別会計決算見込みについて

(3) 諮問事項について

(4) 平成18年度国民健康保険事業特別会計予算(案)について

(議長)

それでは、これより議事に入ります。まず、第1号議案「平成17年度国民健

康保険事業特別会計3月補正予算(案)」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

(藤田課長)

第1号議案について説明(別添資料)

(議長)

質疑はありませんか。なければ、質疑を終わります。次に、討論に移ります。討論はありませんか。ないようですので、討論を終わります。

採決を行います。第1号議案「平成17年度国民健康保険事業特別会計3月補正予算(案)」を原案のとおり承認してよろしいでしょうか。(全員承認)

ご異議がないようですので、原案のとおり承認することに決定しました。

次に、第2号議案「平成17年度国民健康保険事業特別会計決算見込について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

(藤田課長)

第2号議案について説明(別添資料)

(議長)

第2号議案「平成17年度国民健康保険事業特別会計決算見込」につきましては、決算見込ということで報告のみといたします。

次に、第3号議案「諮問事項」と第4号議案「平成18年度国民健康保険事業特別会計予算(案)」につきましては、関連がございますので、一括して審議したいと思いますがよろしいでしょうか。(全員承認)

それでは、第3号議案「諮問事項」と第4号議案「平成18年度国民健康保険事業特別会計予算(案)」の説明を事務局からお願いします。

(神野部長)

第3号議案について説明(別添資料)

(藤田課長)

第4号議案について説明(別添資料)

(議長)

それでは、質疑に移ります。第3号議案と第4号議案について質疑はありませんか。ないようですので、質疑を終わります。続いて討論に移ります。討論はあ

りませんか。

(岩崎委員)

平成17年度と平成18年度を比較すると歳入が4億400万円ほど増えていますが、どういう所が増えたのでしょうか。

(原係長)

歳入の4億400万円増につきましては、まず、保険料が5,500万円ほど増加したことが上げられます。これは、税制改正により公的年金等控除の見直しが行われたことによるものです。従来と同じ年金額でも控除額が減りますので、所得が増える形になります。そのことによって、保険料も自然増となります。その部分が保険料増の要因となっております。あと、療養給付費等交付金の増につきましては、退職者の歳出増によって、社会保険診療報酬支払基金から退職者に係る費用ということだけでいただける額の増ですので、歳出の増に伴うものです。

(岩崎委員)

それだけで4億400万円も動くというのはどういうことでしょうか。

(藤田課長)

まず、保険料で5,500万円、療養給付費等交付金で3億3,700万円、繰越金で7,000万円、一般会計繰入金で5,600万円、これがプラスの要素です。次に、マイナスの要素は、国庫支出金で1億1,900万円、高額医療費共同事業交付金で5,000万円、諸収入で1,600万円等になり、差し引き4億400万円の決算見込に対する増となっております。

(岩崎委員)

療養給付費等交付金が一番多いのですか。

(藤田課長)

その通りです。ということは、退職者の医療費が増加しているということです。退職者の医療費は、7割分の保険給付費を退職者の保険料と療養給付費等交付金で補填しております。退職者の医療費が伸びると、この療養給付費等交付金も増える計算になります。

(岩崎委員)

はい。だいたい分かりました。

(議長)

討論に入ります。討論はありませんか。

(今井委員)

質疑になるかもしれませんが、5点ほどお伺いします。

まず、歳出の療養給付費等交付金が8億円以上とかなり増えています。医療費適正化対策に取り組むと3ページに書いていますが、その内容をお伺いします。

2つ目は、審査支払手数料ですが、これは今年も増えることになるのですが、なぜ増えるのか、減らすことはできないのでしょうか。

3つ目は、保健事業について、国の指導で保険料収入の1%以上を確保することとされているということですが、平成18年度の目玉は何でしょうか。

4つ目は、基金積立金について、これも大きく増えています。増額の理由と限度額、積立方法等があるのなら教えていただきたい。

5つ目は、歳入の保険料について、収納率を94%で計算したということですが、現在の実績と収納率向上対策をどのようにされているのかお伺いしたい。

(原係長)

1点目の療養給付費の8億円ほどの増加理由ですが、これにつきましては、平成14年10月に前期高齢者という制度ができました。それまでは、70歳から老人医療保険制度の対象になっておりましたが、75歳から老人医療保険制度に移行するようになりましたので、70歳になられる方が、毎年累増することにより医療費が増えてまいります。この医療費増によるものです。

2点目の審査支払手数料につきましても、医療費の増加に伴うもので、自然増によるものです。

3点目の保健事業につきましては、従来「からだ・足、元気で長寿」教室を開催しておりましたが、新年度につきましては、国保ヘルスアップ事業ということで、昨今注目を浴びております生活習慣病対策という形で保健事業の実施を検討しております。内容につきましては、肥満防止の取り組みを市民の方に行ってもらうための事業実施を計画しております。予算規模につきましては、約200万円を予定しております。

4点目の基金積立金の増加につきましては、基金の残金が3億7,000万円ほどありまして、これに係る利子分の積立になります。なお、運用実績は、決算見込で10万3,000円あります。当初予算につきましては、前年度と同額で

計上しております。

5点目の収納率につきましては、現在の収納率は全体を合わせますと95.5%ですが、これにつきましては、口座振替の促進、訪問徴収の励行等の取り組みを進めてまいりたいと考えております。

(藤田課長)

少し補足をさせていただきます。収納率の向上対策についてですが、この数年間国保の収納率は低下しております。口座振替以外の被保険者に対しては、徴収員18名が臨戸徴収を実施しております。予算説明では、一般被保険者分については94.0%、退職被保険者分については98.0%の収納見込みと説明させていただきました。退職被保険者分については、98%以上の徴収率実績がありますが、予算上は退職、一般を分けなければならないので、このような説明をさせていただきます。平成16年度の国民健康保険料の収納率は、95.67%です。平成15年度が95.52%でしたので、+0.15ポイントの増という結果になっております。平成17年度におきましても、平成16年度と同率もしくはそれ以上を見込んで、5月の出納閉鎖まで収納率向上に取り組んでまいりたいと考えております。

(今井委員)

例年とは何か違うことを行ったのでしょうか。

(藤田課長)

平成16年度の徴収率が上がった要因は、徴収努力が第一ですが、国保の加入者の中で社会保険に加入されている重複加入者の洗い出しを昨年度は徹底的に行いました。このことによりまして、0.何ポイントかの増加につながっております。これは、社会保険事務所の協力を得た結果ですので、今後ともこの協力体制を維持してまいりたいと考えております。

(議長)

他にありませんか。それでは、以上で質疑と討論を終わります。

採決を行います。まず、第3号議案「諮問事項」につきましては、諮問案どおりに答申することにご異議ございませんか。(全員承認)ご異議がないようですので、諮問案どおりに答申することに決定しました。

続きまして、第4号議案「平成18年度国保事業特別会計当初予算(案)」の承認をお諮りいたします。第4号議案「平成18年度国保事業特別会計当初予算(案)」を原案のとおり承認してよろしいでしょうか。(全員承認)ご異議がない

ようですので、原案どおり承認することに決定しました。

なお、答申につきましては、市長、助役が不在のため、この場において、福祉部長へ答申したいと思いますがよろしいでしょうか。(全員承認)それでは、答申いたします。

(答申書を朗読後、福祉部長へ手渡す。)

これもちまして、議案の審議はすべて終了いたしました。その他何かございませんか。他にないようですので、これで運営協議会を終了いたします。

以上のとおり会議の顛末を記録し、相違ないことを証明して押印する。

平成18年3月7日

新居浜市国民健康保険被保険者代表委員 大成 智恵子

新居浜市国民健康保険公益代表委員 田坂 重只